

須木中学校通信

令和6年度 1月号

小林市立須木中学校

令和7年1月27日(月)



巳

文責: 中屋敷

○令和7年がスタート 1月6日(月)

1月6日が新年最初の授業日となりました。約2週間の冬休みが終わり、久しぶりに登校した生徒達を見るとホッとします。3学期は3年生は中学校生活の締めくくりであり、1, 2年生は次の学年の準備期間となります。

それぞれの目標に向かってしっかりと頑張ってほしいということを伝えました。

さらに、3年生は高校入試、2年生は立志式、1年生は修学旅行と大きな行事がそれ控えていますが、しっかりと準備し取り組んでもらいたいと思っています。



○2年生 修学旅行 1月21日~23日

2年生が、1月21日(火)~23日(木)までの3日間、京都と大阪への修学旅行を行ってきました。

感染症の多さや、外国人観光客による混雑を心配していましたが、感染症に関しては事前予防をきちんと行っていたことと、現地でのマスクや手洗いなどの徹底により体調不良者を出すことなく過ごすことができました。混雑に関しては、旧正月直前だったこともあってか、アジアからの観光客がとても多かったことが印象的でした。町を歩いていても、外国の言葉ばかりが耳に入ってくる状況でした。

初日は、立命館大学国際平和ミュージアムを訪問し、資料見学と講話、戦争と平和についてのディスカッションを行いました。それぞれの生徒が平和について真剣に考え、「一人一人の生きる意味を考え行動することが大切」「一人一人の意見を尊重することができる世界が重要」などの意見が出されました。



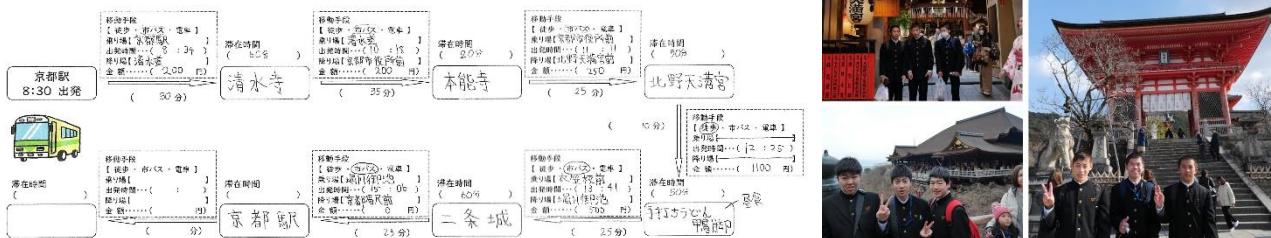
2日目は、3人ずつ2つの班に分かれ、朝8時半にホテルをスタートし、15時半にホテルにゴールする日程で京都市内自主研修を行いました。

「修学旅行 2日目」

～自主研修行動プラン～

班員【

】



上図のように班ごとに見学場所を計画し、公共交通機関の時刻表を基に自分達だけで見学を行いました。途中で地元に方に尋ねたり、時間通りに移動できなかったりした場面もありましたが、最終的に全員が無事時間までにゴールすることができました。スタートしてすぐは観光客が少なかったため、スムーズに見学できたようです。

3日目は、USJで過ごしました。入園までに30分以上かかるほどの来場者の数に圧倒されましたが、入園後はそれぞれ目的の乗り物に乗ったりして楽しい思い出を作ることができました。

○生徒の感想～学んだこと・成長したこと

・戦争の恐ろしさ、命の重さ
・一人一人の生きる意味を考え行動することが大切だということ
・何かハプニングが起きても落ち着いて行動ができるようになった。
・コミュニケーションが苦手だったが、京都の人たちに勇気をもって話すことができた。



・自己管理ができるようになった。
・自分で考えて行動することや、率先して行動できるようになった。

○2月の主な予定

3日(月)教育相談
5日(水)県立高校推薦入試
7日(金)参観日・立志式



18日(火)学校運営協議会

19日(水)校内テスト(1, 2年)

20日(木)校内テスト(1, 2年)



※変更の場合もありますので、学級通信等でご確認ください。

○編集後記

いよいよ3年生の入試の時期となりました。3年生はこれまで勉強に面接の練習にしっかりと取り組んできました。本番では自信をもってしっかり力を発揮してほしいと思っています。

修学旅行では公共交通機関を使う場面も多かったです。生徒達はあらゆる場面で礼儀正しく態度をもった行動をとることができました。須木中の生徒の素晴らしい姿勢を再実感しました。(中)